

保屋野良治君追悼文

丸山隆平（9組）

日曜日の昼過ぎ。10月というのに、日差しが強い。汗ばむようだ。

スマホが鳴り、宮原豊から電話。彼が計画している忘年会のことか？と思ったら、何と「保屋野が死んだ」とのこと。この前会ったのは今年だった気がする。

確か、高校に入学後、1週間ほど後に知り合いとなった、今となっては古い友人だ。

大学卒業後、田舎で医者になったが、すぐ、東京に出てきた。その後、ずっと同期会などで会っていた。優秀さと言うまでもないが、最近はカラオケにも励んでいた。

宮原によると、塩田に帰るそう。ご冥福をお祈りいたします。

（2024年10月13日記）